

(令和6年11月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水産物全般	<p>11月は総入荷量、総取扱金額ともに前年同月並みとなった。</p> <p>12月はぶりが旬を迎える。産卵のために多くの餌を食べたこの時期のぶりは「寒ぶり」と呼ばれ、脂がたっぷりのり、身はふっくらとして、濃厚な甘みと旨味を堪能できる。刺身や塩焼き、照り焼き、煮付けなどの定番料理はもちろん、寒い冬にぴったりのぶりしゃぶなど、体が温まる料理も楽しめる。様々な調理法で旬のぶりを味わっていただきたい。</p>
鮮魚	<p>鮮魚の入荷量は前年同月比で5%上回り、単価は前年同月比で3%下回った。</p> <p>品目別には、あまだい、かきの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。まだい(天然)、さわらの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷凍魚	<p>冷凍魚の入荷量は前年同月比で22%下回り、単価は28%上回った。</p> <p>品目別には、冷さば、冷さけの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷えびの入荷量は前年同月並みとなり、単価は上回った。</p>
加工水産物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は塩紅さけや塩さば等の良品物の入荷が減少したことから前年同月並みとなった。</p> <p>品目別には、塩さけ、ちりめんの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。すけそうこ、ゆでせこがにの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	長崎、山口で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みとなり、単価は需要の減少により16%下回った。
さ ば	韓国、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で53%上回り、単価は良品物が入荷が増加したことから31%上回った。
さ け	ノルウェー、北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量、単価ともに前年同月並みとなった。
た ら	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で3%上回り、単価は需要の増加により6%上回った。
ふ ぐ	香川、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で20%下回り、単価は10%上回った。
さ ん ま	宮城、北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は水揚げ量の増加により前年同月比で254%上回り、単価は33%下回った。
太 物	総入荷量は前年同月比で3%下回り、単価は良品物が入荷が減少したことから前年同月並みとなった。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
<p>(冷凍魚)</p> <p>冷 さ け</p> <p>冷 ず わ い が に</p> <p>(加工水産物)</p> <p>塩 か ず の こ</p> <p>ゆ で 丸 か に</p>	<p>入荷量は前年同月比で20%下回り、単価は13%上回った。</p> <p>入荷量は前年同月比で79%上回り、単価は為替の影響による輸入物の値上がりから7%上回った。</p> <p>入荷量は前年同月比で5%下回り、単価は贈答用需要の減少から前年同月比で5%下回った。</p> <p>入荷量は前年同月比で15%上回り、単価は20%下回った。</p>